

HPV (ヒト・パピローマウイルス) ワクチンの基礎知識,
および問題となった経緯について, わかりやすく解説!

HPVワクチン のはなし

効果は? リスクは?
なぜ問題になったの?
素朴な疑問に答えます



片野田耕太 (国立がん研究センター がん対策研究所) [著]

江川長靖 (ケンブリッジ大学) [執筆協力]

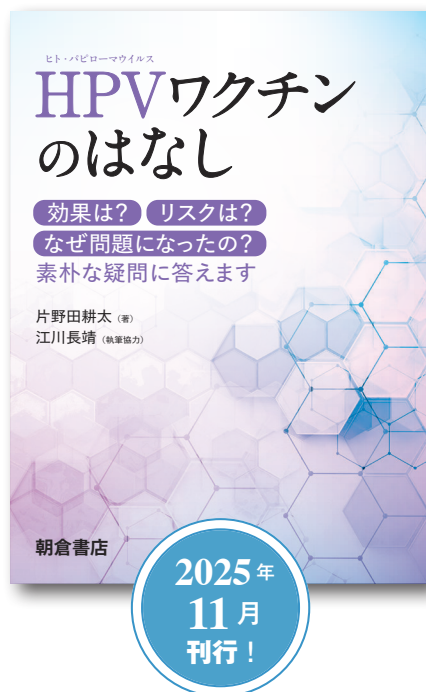
接種のお知らせが届いたけど,
やっぱり心配……

信頼できる情報に基づいて,
自分なりに納得して判断したい……

事実や科学的なエビデンスに基づいて,
医学的な面と社会的な面の両方から
できるだけオープンに, フラットに
解説した 1 冊です。

読者対象

- 医師, メディカルスタッフ
- 教育関係者, 学校教諭 (養護, 保健体育, 理科, 社会科など)
- 関心のある一般読者
(とくに接種対象となる若い世代やそのご家族)
- 公共図書館, 学校図書館



A5 判 148 頁

ISBN 978-4-254-10311-3
C3040

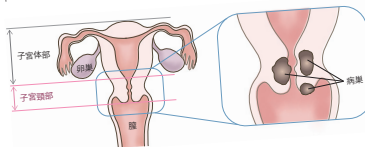
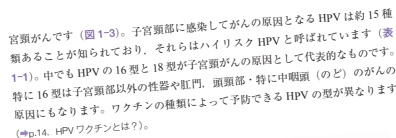


図 1-3 子宮頸がんが発生する部位

表 1-1 がんなどの病気の原因となる HPV の型

表1-1 がんなどの病気の原因となる HPV の型

| 部位 | 病気 | HPV の型 |
|----------------|---|---|
| 皮膚 | イボ* | 1, 2, 27, 57 など ¹⁾ |
| のど、口腔 | 中咽頭がん、口腔がんなど | おもに 16 ²⁾ |
| 性器・肛門の がんなど | 子宮頸部異形成、子宮頸がん、他の 性器・肛門周辺のがん、上皮内腫瘍 （外阴・肛門） | 16, 18, 31, 33, 35, 39, 45, 51, 52, 56, 58, 68, 73, 82 (26, 53, 66) 6, 11 |

ピンク字：2値・4値
青字：4値・9値ワ
紫字：9値ワクチン
・医学用語で「症状」
・頻度は低いが18

HPV に感染

子宮頸がん

[illegible]

子宮頸がんの原因となる HPV

数多くある HPV の中に、子宮頸部（子宮の入り口）に感染し、細胞異常を引き起こすものがあります。その細胞異常がさらに進んで「がん」になったのが子

1. HPV ワクチンってどのようなワクチン?

【原告の状況】
(原告一人一人について HPV ワクチン接種の経緯と症状、
が記されている)

要約すると、有効性のない HPV ワクチンを不十分な説明で普及させた結果、原告らに損害を与えたのでそれを賠償せよ、という内容です。原告らの挙げた損害は、疾患や症状による身体的なものだけでなく、就業・就労、家族の生活への影響など社会的損失、無理解⁹²による心理的負担などが含まれています⁹³。

裁判でも問題となる「因果関係」

裁判でも問題となる「因果関係」

一般的に、ワクチンの健康被害を訴える裁判が一番争点になるのは「因果関係」です。ワクチン接種と原告に生じた症状との間に因果関係があったかどうかによって、被告の賠償責任の有無が判断されるわけです。裁判における因果関係²⁴は、疫学上の因果関係²⁵よりも厳密に判断される傾向があります。つまり、疫学上の因果関係²⁵よりも厳密に判断される傾向があります。というレベルの強

り、HANSを唱える医師が、HANSに医学的根拠がある
告である国と製薬会社側は、HANSに医学的根拠がある
原告らの症状が思春期特有の症状としてHPVワクチン
ることを、専門家の証言や原告らの過去の医療記
す^{*57}。

遅れる積極的勧奨再開

HPV ワクチン問題が法廷闘争にまでなる中、うに急進するのでしょうか。積極的勧奨の再開を求めざる一方²⁵⁾、HPV ワクチン訴訟の弁護団より返し反対声明や要望²⁶⁾などが出されて、また審議会が積極的勧奨再開の判断をいつのときも議論は「心身の反応」(慢性身体症状)²⁷⁾ 議論はそのリスクの情報をどう国民²⁸⁾ (特に子ども) に伝えるかにシフトしました²⁹⁾。具体的には、最初のリーフレットの案が審議会で見送られ、その後、リーフレットを実際の接種対象者

| | | メカニ | | |
|--------------|----|------------------------------|--|--|
| | | 生物学的要因 | 心理学的要因 | 社会的要因 |
| 接接前 (準備) | | ・年齢 ・遺伝 | ・絆への恐怖 ・ウケず、差別への不安 ・急性ストレス反応の既往 | ・家族・友人・メディアからの 受けるガリヤな情報 ・メディアが事件の真相を 正確に伝えていると思 信・被害者に対する目撃 |
| | 個人 | ・社会的地位 ・血管系と免疫系 ・歯肉の経路 | ・思い込み ・過去の経験 | ・被害者周囲の態度や行動 ・痛みについての説明 |
| 接接時 | 集団 | ・ | ・周囲の人々の目によって 決まる、また被害者の周囲 の方針によって影響 | ・周囲で発生する有害事象 の目撃 ・周囲の人々の態度や様子 がもたらす周囲との やりとり |
| 接接後 (回復後) | | ・ストレス反応の継続 ・HPA系の脱感化 | ・自分の身よくないくと が成ってしまうという疑 心 ・身体反応への過剰反応 | ・医療関係者・家族・親し い人の態度や情報 ・メディアの情報 |


図 3-3 予防接種ストレス関連反応 (ISRR) の要因

HPV ワクチンは婦人科や内科の医療機関で接種が行われていますが、接種前後に生じる可能性がある症状は多岐にわたるため、接種した医師や医療機関で対応できない場合もあります。患者が、接種後に生じた症状を医師や医療機関に報告し、適切な対応を受けることが重要です。

| | | | |
|-------|------------------------|-------|-----------------------|
| 序 章 | HPV ワクチン問題とは何か？ | 第 5 章 | なぜ HPV ワクチン問題はこじれるのか？ |
| 第 1 章 | HPV ワクチンってどのようなワクチン？ | 第 6 章 | HPV ワクチンのこれから |
| 第 2 章 | HPV ワクチンにどのような効果があるの？ | 付 録 | HPV ワクチンに関する年表 |
| 第 3 章 | HPV ワクチンにどのようなリスクがあるの？ | 索 引 | |
| 第 4 章 | HPV ワクチンをめぐる論争 | | |

ご希望のお客様は、下記よりご確認ください。 ※価格は本体価格です

HPV ワクチンのはなし

| | | |
|------------------------|--|----------------------|
| HPV ワクチンのはなし | | |
| 同時アクセス数 1 : 8,910 円 | 同時アクセス数 2 : 13,365 円 | 同時アクセス数 3 : 17,820 円 |
| ProductID : KP00127621 |  紀伊國屋書店 学術電子図書館 KinoDen Kinokuniya Digital Library | |
| 販売対象機関：すべての機関 | | |